

大阪府電子調達システム クライアント環境設定マニュアル

令和元年 7月

目次

1. 電子入札システムの事前の準備の流れ	2
2. パソコン・インターネット環境の準備	3
3. Javaポリシーの設定	7
4. 例外サイト・リストの設定.....	8
5. 信頼済みサイトの登録	12
6. ポップアップを許可する設定	16
7. 各種ツールバーの無効化	18
8. タブブラウザの設定	19
9. 互換表示設定	20
10. 注意事項.....	22
11. 大阪府電子調達システム・お問い合わせ先	25

1. 電子調達システム事前準備の流れ

大阪府電子調達システムをご利用頂くには、下図の手順に従って事前準備が必要です。
本書では、下図手順のうち発注機関ごとに必要な環境設定（①、②、③）と、状況により変更が必要な設定を説明します。

ご使用になるパソコンで、国土交通省など「電子入札コアシステム」を採用した他の発注機関の電子入札システムを既に利用しているか。

YES

NO

まずはご使用のパソコン、インターネット環境が利用可能環境に合致しているかどうかの確認をお願いいたします。
そのうえで、ICカード、カードリーダーをご購入ください。
(ICカード、カードリーダーにつきましては認証局へお問い合わせください)

他の発注機関（国交省など）でご使用中のICカード、JREのバージョンが大阪府と共通で使用できるものかどうか、ご確認ください。

① 3. Javaポリシーの設定
(本書の7ページを参照ください)

② 4. 例外サイト・リストの設定
(本書の8ページから11ページを参照ください)

③ 5. 信頼済みサイトの登録
(本書の12ページから15ページを参照ください)

6. ポップアップを許可する設定
(本書の16ページから17ページを参照ください)

7. 各種ツールバーの無効化設定
(本書の18ページを参照ください)

8. タブブラウザの設定
(本書の19ページを参照ください)

9. 互換表示設定
(本書の20ページから21ページを参照ください)

10. 注意事項
(本書の22ページから24ページを参照ください)

電子申請システムより、電子申請を行ってください。

操作方法は、「大阪府 電子調達システム 電子申請マニュアル」をご参照ください。

2. パソコン・インターネット環境の準備

大阪府電子調達システムは、JACIC（財団法人日本建設情報総合センター）の「電子入札コアシステム」を採用しています。

JACIC（財団法人日本建設情報総合センター）CALS/EC部（電子入札コアシステム・電子入札について）
→ <http://www.cals.jacic.or.jp/>

大阪府電子調達システムをご利用になるにあたって必要なパソコンの環境は、以下の表をご参照ください。

●電子入札システムに必要なパソコン環境等

パソコン	OSがサポートしているPC/AT互換機（DOS/V）
CPU	<p>以下の機器仕様で動作確認済みです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ PC/AT互換機（DOS/V機）であること ・ CPU Core Duo 1.6GHz 同等以上 ・ メモリ 1.0GB以上 <ul style="list-style-type: none"> ・ ハードディスク容量 空き容量が1ドライブに1.0GB以上 ・ CD-ROMドライブがついていること ・ シリアルポート又はUSBポートの空きがあること ・ 1024×768ドット（XGA）以上
対応OS	<p>Windows10、Windows8.1、Windows7</p> <p>※ JIS2004は利用できませんのでご注意ください。</p>

パソコンのOS			ブラウザ	電子入札システムで使用するソフト
Windowsのみ			Internet Explorer	JRE (Java Runtime Environment) (32bit)
▼対応しているバージョン			▼対応しているバージョン	▼対応しているバージョン
				JRE8.0 Update191
Windows 7	HomePremium Professional	SP1	Internet Explorer 11	○
Windows 8.1	Pro	—	Internet Explorer 11	○
Windows 10	Home Pro	—	Internet Explorer 11	○

- ・ JRE(Java Runtime Environment)は、JACICの電子入札専用JRE8を専用ページからダウンロードしてください。
- ・ ご契約の民間認証局のICカードリーダーのソフトウェア条件も合わせてご確認ください。
- ・ Windows ログインのユーザ名は、1バイト文字（半角英数字）に限ります。
- ・ Windows7 のXPモードは対象外です。
- ・ JREのバージョンは、OSに関係なく32bit版に限ります。
- ・ Windows8.1 に搭載されているストアアプリ版Internet Explorer（タイル画面のIE）には対応しておりませんので、デスクトップ版をご利用ください。（5ページ参照）
- ・ Windows10 に搭載されているMicrosoftEdgeには対応しておりませんので、Internet Explorerをご利用ください。



Windows10 におけるInternet Explorerについて

Windows 10では新しいブラウザ「Edge」が搭載されています。

大阪府電子調達システムはEdgeに対応しておりません。Internet Explorerをご利用ください。
Internet Explorerの開き方は下記の通りです。



手順①

①「スタートボタン」をクリック



手順②

②リストされているアプリケーションおよびプログラムを「W」の欄までスクロールし、クリック

③WindowsアクセサリをクリックしInternet Explorerを開く

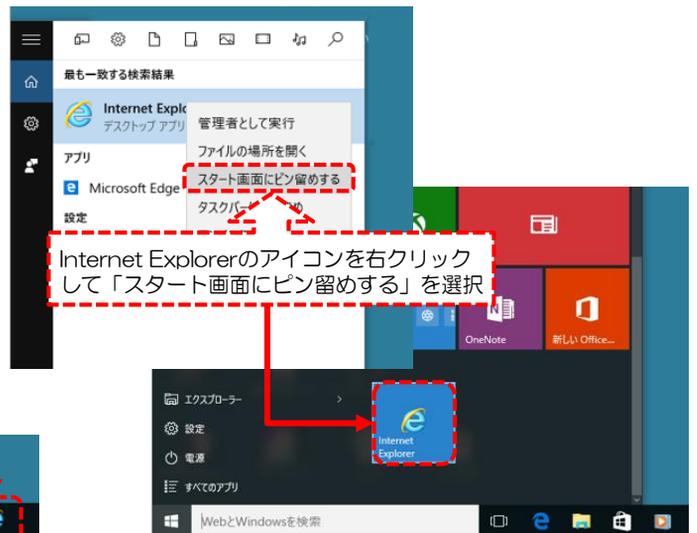
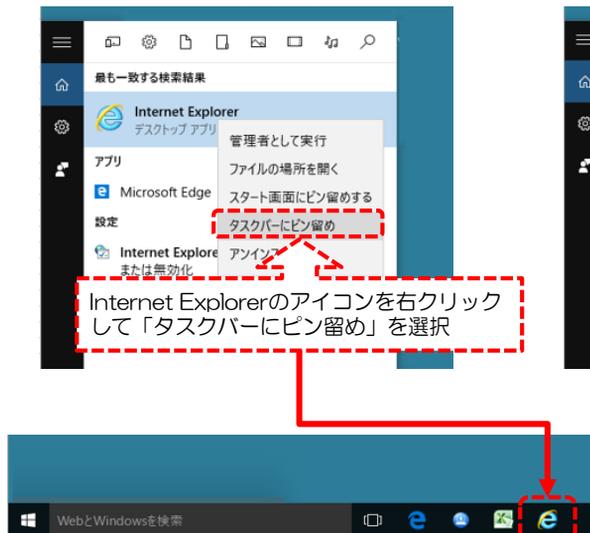


Internet Explorerをもっと簡単に開く方法はないですか？

タスクバーまたはスタート画面に固定することができます。

<タスクバーに固定する>

<スタート画面に固定する>



Internet Explorerのアイコンを右クリックして「タスクバーにピン留め」を選択

Internet Explorerのアイコンを右クリックして「スタート画面にピン留めする」を選択

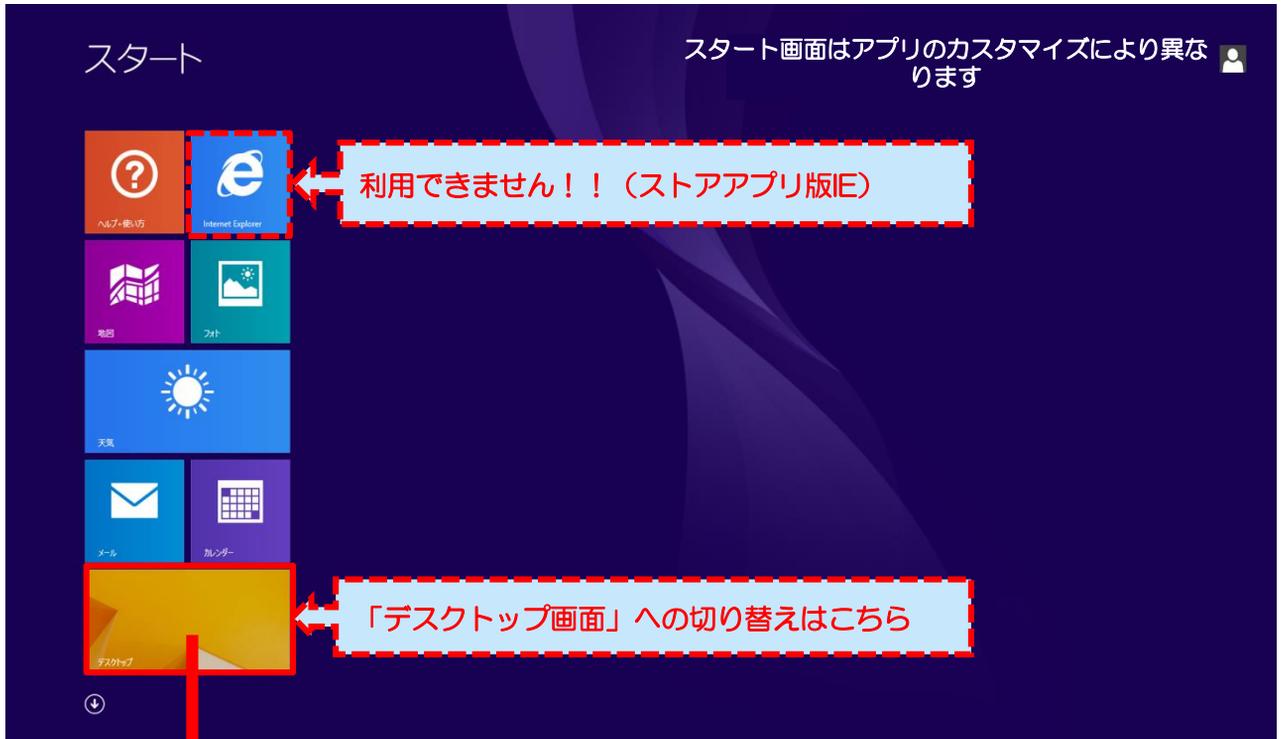


Windows 8.1 におけるInternet Explorerについて

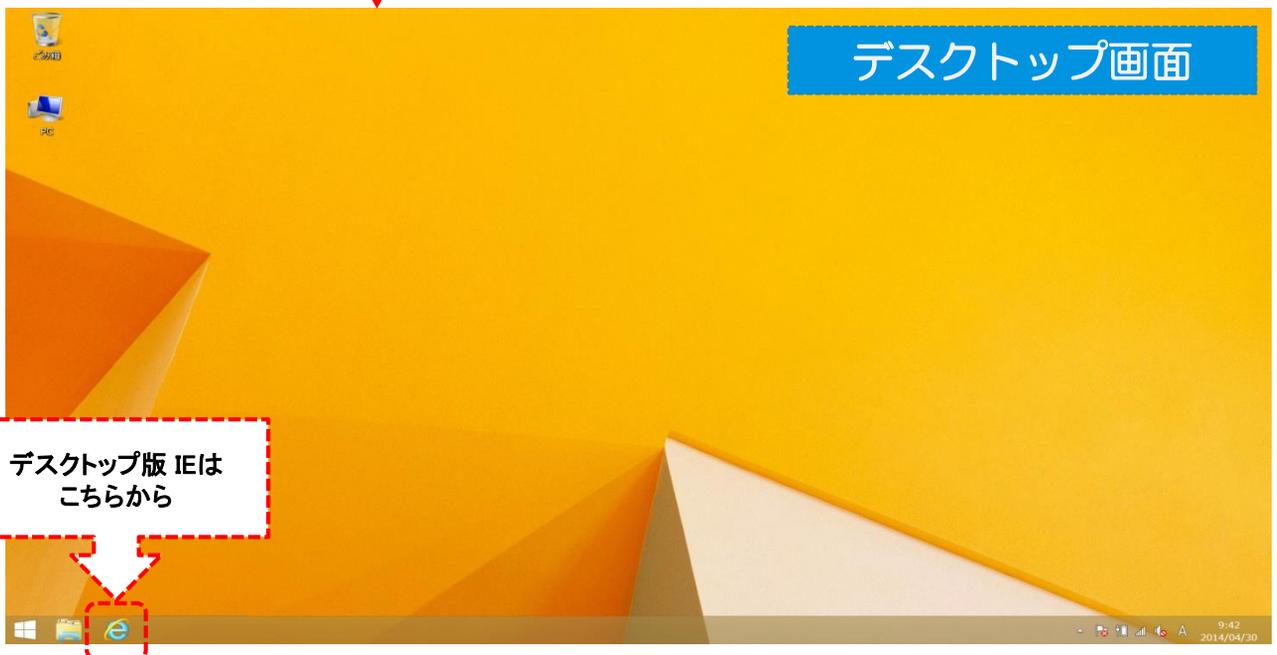
Windows 8.1 では2種類のInternet Explorer(以下、IE)が存在します。

- (1) スタート画面に表示されているタイルより起動するIE(ストアアプリ版IE)
- (2) デスクトップより起動するIE(デスクトップ版IE)

ストアアプリ版IEではシステムを利用できません。
デスクトップへ画面を切り替え、デスクトップ版IEをご利用ください。



スタート画面で「デスクトップ」のタイルを押下した場合の画面はこちら



●ソフトウェア環境等

回線速度	64Kbps 以上を推奨
通信プロトコル (通信規約)	<ol style="list-style-type: none"> 1. HTTP 2. HTTPS 3. LDAP 4. SMTP <p>上記4点の通信プロトコルが全て使用可能なこと。 インターネットを利用する場合には、プロバイダ（ISP）との契約が必要となります。 電子入札コアシステムで使用する、以下の通信プロトコルが通過可能なプロバイダをお選びください。 また社内LAN等でファイアウォールを使用されている場合にも、以下の通信プロトコルが通過可能なように設定してください。 詳細はご利用のプロバイダやネットワーク管理者にご確認ください。 ADSLや光回線などの常時接続サービスを推奨します。</p>
電子メール	<p>送受信が可能なこと。 ※ 各種通知書（指名、落札通知など）の発行のお知らせは電子メールで行いますので、定期的にメールのチェックを行ってください。 ※ 通知書はシステム内で必ずご確認ください</p>
その他	<p>プロキシ及びプロキシサーバ経由での接続は動作保障いたしません。 詳細はネットワーク管理者にお問合せください。</p>

●その他の環境等

プリンタ	A3用紙がプリントできるプリンターが必要です。
ウイルスチェック	ウイルスチェックソフト
電子入札コアシステム 関連ソフト	「電子入札コアシステム関連ソフト」は、ICカードを電子入札システムで利用するために必要なソフトウェアで、コアシステム対応民間認証局より提供されます。通常、ICカード取得、またはICカードリーダー/ライター購入時に添付されます。



3.Javaポリシーの設定

大阪府電子調達システムをご利用頂くには、Javaポリシーに大阪府のサーバアドレス情報を設定する必要があります。

設定方法は認証局によって異なります。認証局より送られたマニュアルをご覧ください。

大阪府のサーバアドレスは以下のアドレスとなりますので、半角英数字で、大文字と小文字の区別も正しく入力してください。

`https://www.e-nyusatsu.pref.osaka.jp/CALS/Accepter/`

(半角)

※国土交通省や他府県等ですでに電子入札を行っている方も、大阪府の電子入札に参加するためには必ず設定を行ってください。詳しい設定方法につきましては、購入されたICカードを発行した各認証局のマニュアルを参照するか、各認証局にお問い合わせください。

※電子入札コアシステム対応認証局一覧（電子入札開発コンソーシアム HP）

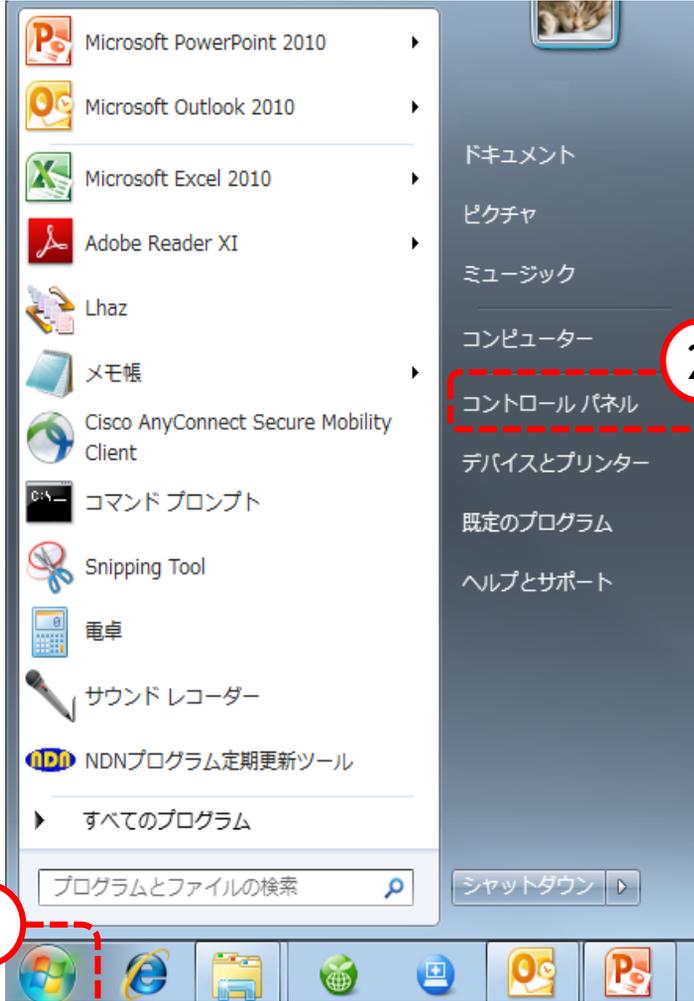
<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/linkpage/link5/link5j/link5j-3toiawaseitiran.htm>

4. 例外サイト・リストの設定

Java実行環境でJRE8.0をご利用の場合、JREのセキュリティ強化に伴い、システムログイン時に警告メッセージが表示される等してシステムが正常に使用できないことがあるため、Javaコントロールパネル「例外サイト・リスト」に大阪府電子調達システムのサーバアドレス情報を登録する必要があります。

※例外サイト・リスト設定方法は、各認証局により手順が異なるため、各認証局へお問い合わせください。
ご参考として、以下に直接追加する手順を記載いたします。

<Windows7 の場合>



手順①

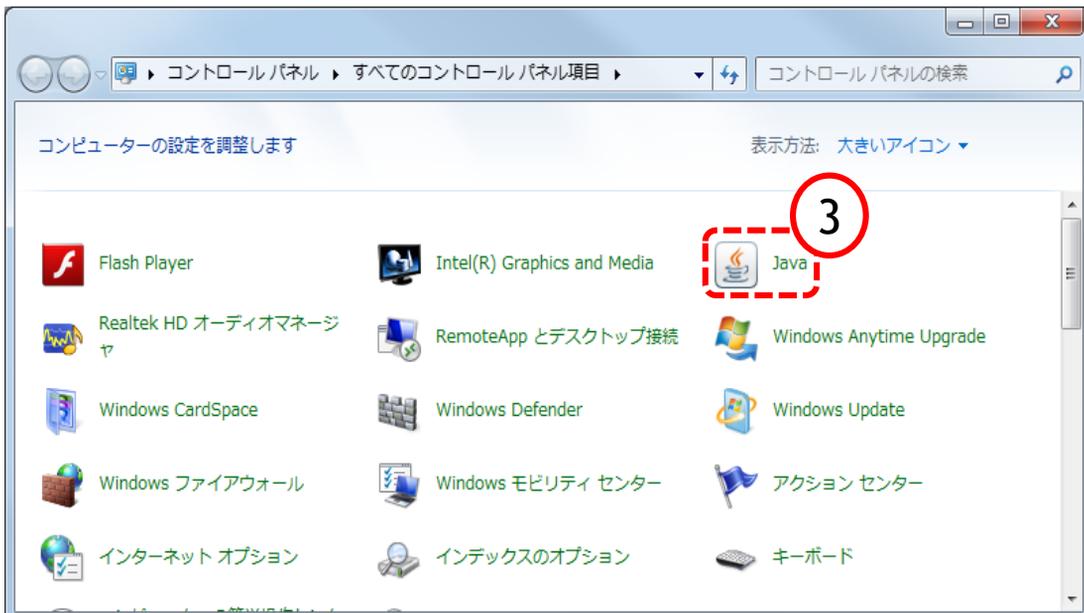
以下の手順で
Javaコントロール・パネルを開きます。

- ①「スタートボタン」をクリック
- ②「コントロールパネル」をクリック
- ③コントロールパネルの中の「Java」をクリック

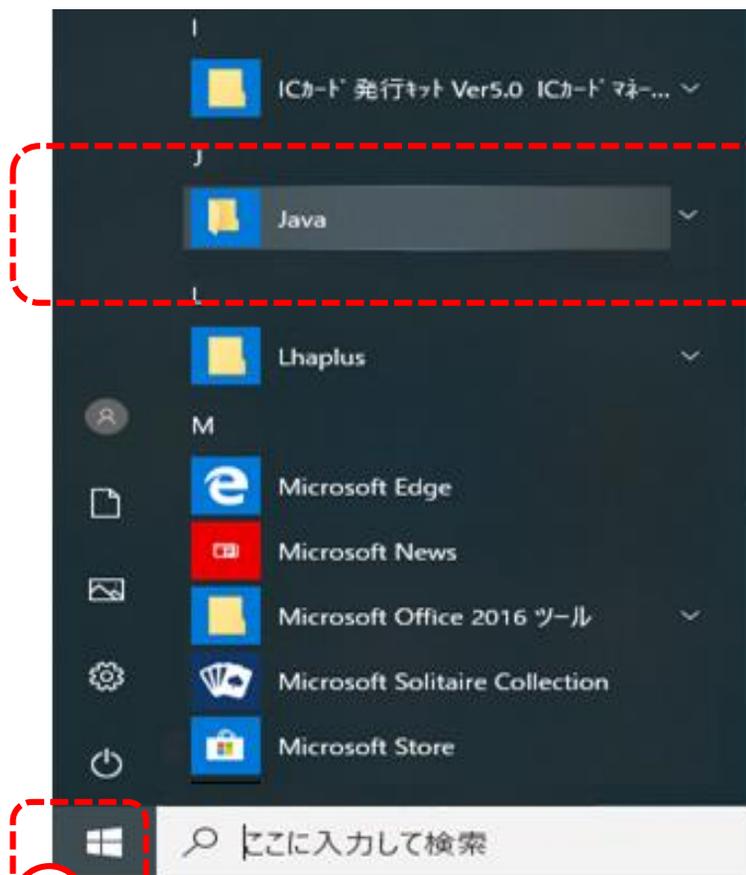


「Java」が画面上部に見つからない場合は？

表示方法が「カテゴリ」になっている可能性があります。
右上にある「表示方法」を、「大きいアイコン」または「小さいアイコン」に変更してみてください。

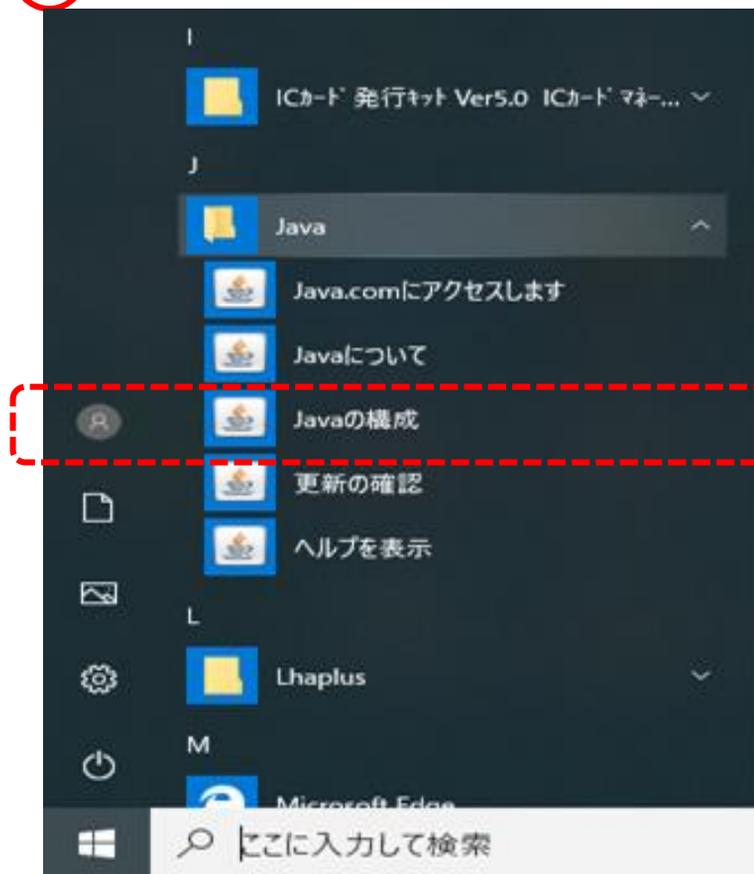


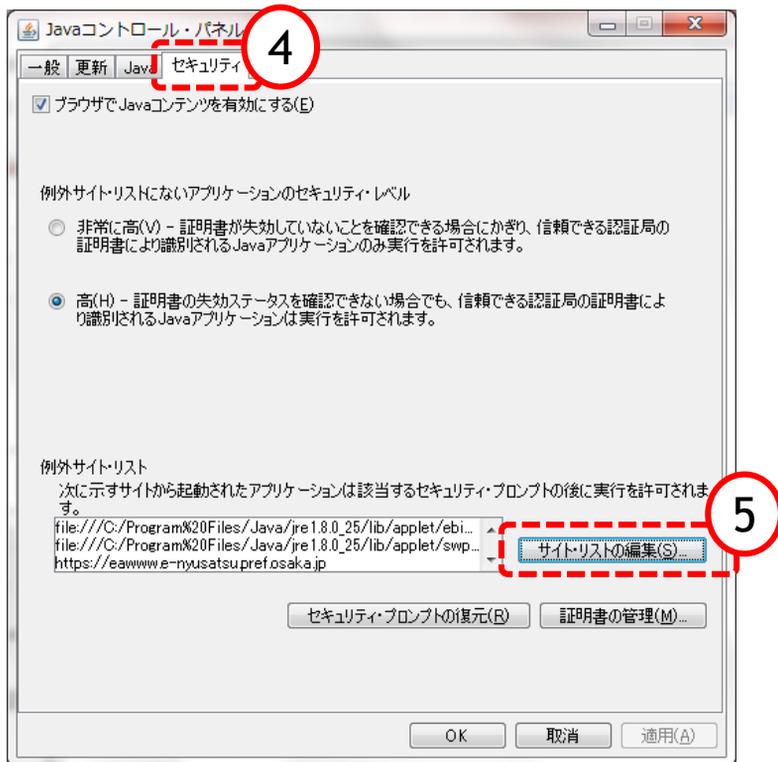
<Windows10 の場合>



以下の手順で
Javaコントロール・パネルを開きます。

- ① 「スタートボタン」をクリック
- ② 「Java」フォルダが表示されるまで、リスト
されているアプリケーションおよびプログラムを
スクロールし、「Java」フォルダをクリック
- ③ 「Java」フォルダの中にある「Javaの構成」
をクリック

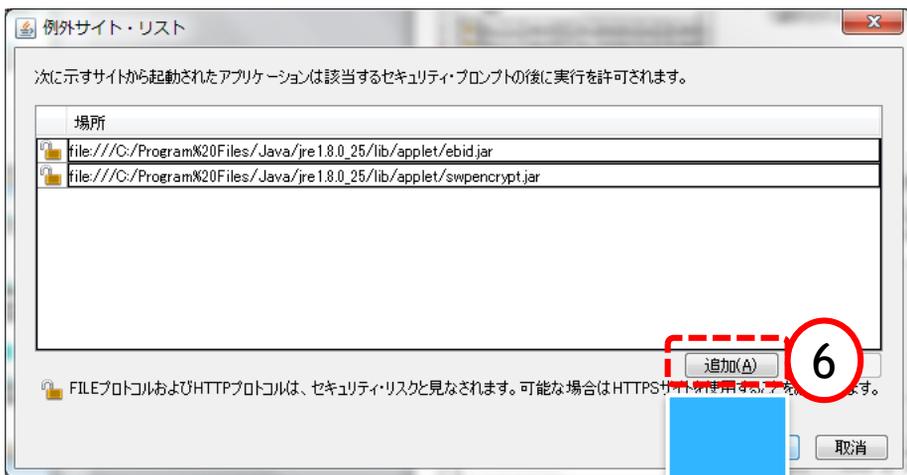




手順②

Javaコントロール・パネル画面が開きます。

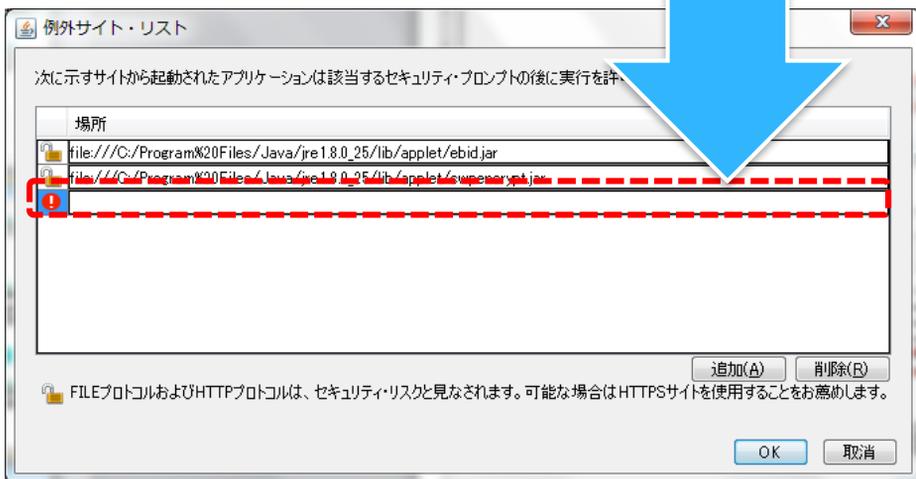
- ④ 「セキュリティ」 タブをクリック
- ⑤ 「サイト・リストの編集」 ボタンをクリック



手順③

例外サイト・リスト画面が開きます。

- ⑥ 「追加」 ボタンをクリック
- ⇒ 最終行に空白行が一行追加されて、追加入力可能となります
- ※ 左端に「！」マークが表示されている行が追加入力可能です



登録していただくアドレス

https://eawww.e-nyusatsu.pref.osaka.jp

https://www.e-nyusatsu.pref.osaka.jp



手順④

⑦ 上記2つのアドレスを例外サイトとして入力します

★「5.信頼済みサイトの登録」で登録するアドレスと同じアドレスです

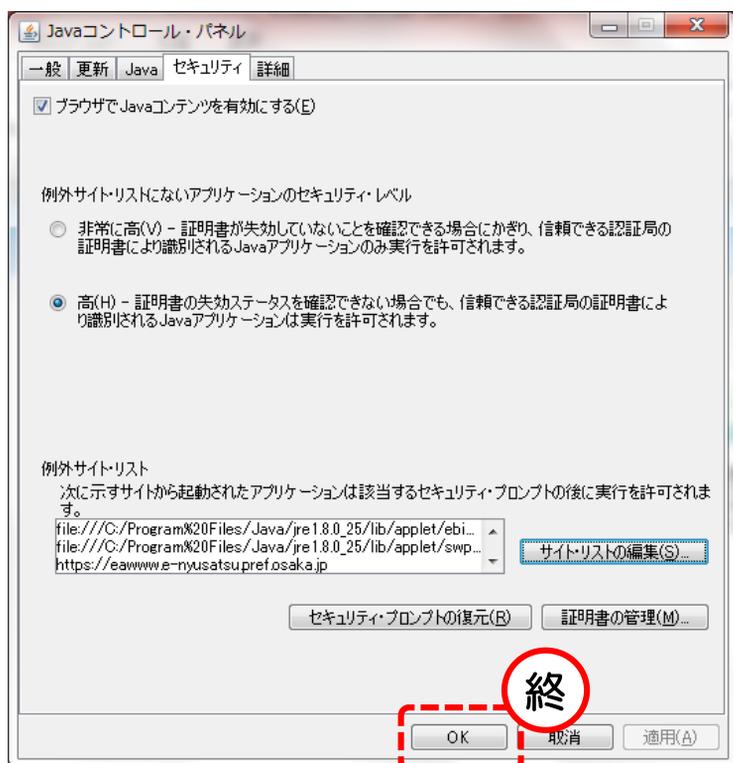
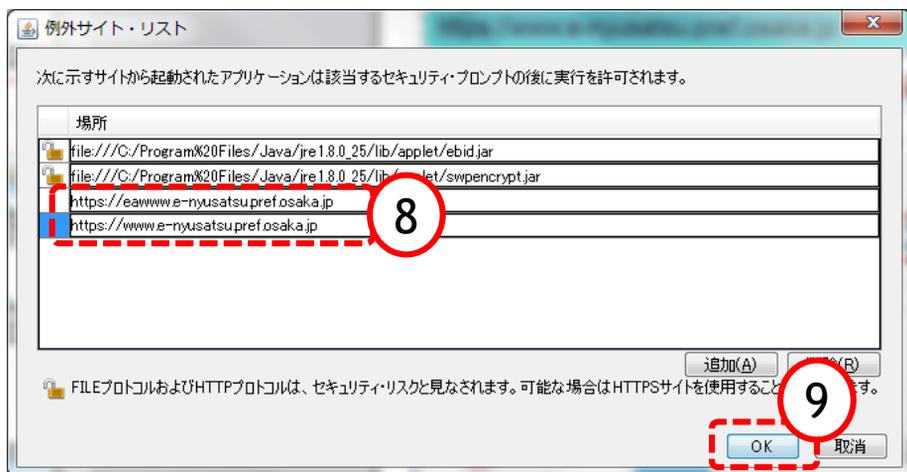
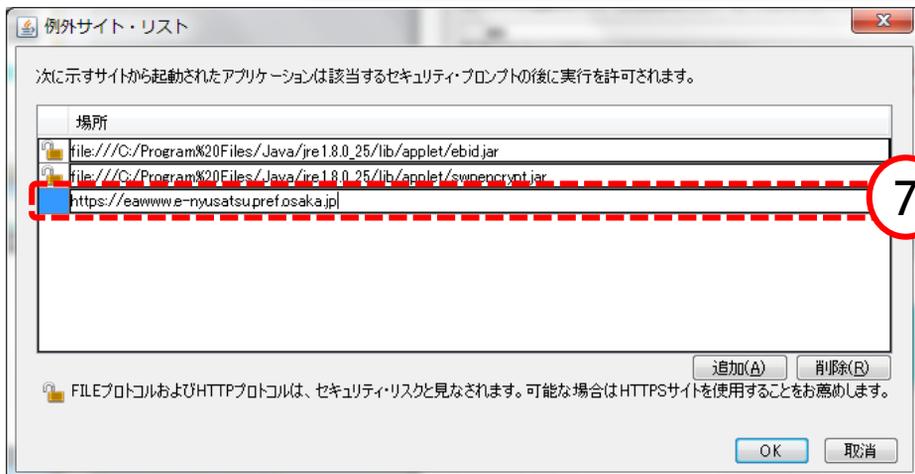
⑧ ⑥、⑦の操作を繰り返し上記2つのアドレスを登録します

※上記1つ目のアドレスを入力したら再度「追加」ボタンをクリックして、最終行に再追加された空白行に2つ目のアドレスを入力します

※上記2つのアドレスが、左図⑧のように、最後の2行に入力されていれば登録は完了です

★httpsのsがない、e-が抜けている等入力間違いがないようご確認をお願いします。

⑨ 「OK」ボタンをクリックし、例外サイト・リスト画面を閉じます



例外サイト・リスト画面にて「OK」ボタンをクリックすると、セキュリティ警告が表示されるのですが？



httpsのsが抜けていると思われます。警告メッセージの「取消」ボタンをクリックして警告メッセージを閉じた後、例外サイト・リスト画面にて、入力されたアドレスの内容をご確認ください。

最後に、Javaコントロール・パネル画面を「OK」で閉じます

5. 信頼済みサイトの登録

電子調達システム使用時に、ポップアップ、ファイルのダウンロードがブロックされると、システムが正常に動作しないことがあります。
IEのインターネット オプションより、「信頼済みサイト」に大阪府電子調達システムのサーバアドレス情報を登録することにより正常に動作するよう設定します。



手順①

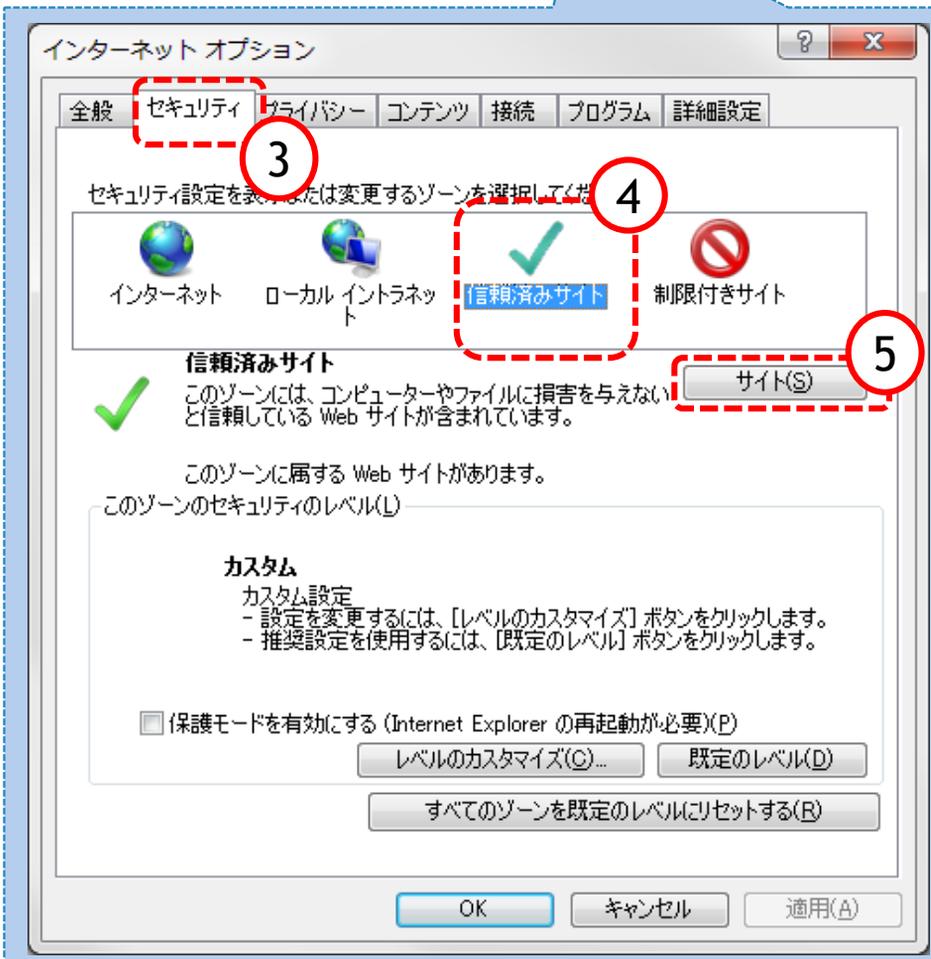
信頼済みサイトの設定画面を開きます。

- ① 「ツール」をクリック
- ② 「インターネットオプション」をクリック
- ③ 「セキュリティ」タブをクリック
- ④ 「信頼済みサイト」アイコンをクリック
- ⑤ 「サイト」ボタンをクリック



「ツール」が画面上部に見つからない場合は？

キーボードの「ALTキー」を押しながら、アルファベットの「T」キーを一度押して下さい



登録していただくアドレス

https://eawww.e-nyusatsu.pref.osaka.jp

https://www.e-nyusatsu.pref.osaka.jp

信頼済みサイト

このゾーンに Web サイトを追加/削除できます。このゾーンのすべての Web サイトに、このゾーンのセキュリティの設定が適用されます。

この Web サイトをゾーンに追加する(D):

Web サイト(W):

このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする(S)

削除(R) 追加(A) 閉じる(C)



手順②

⑥「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする」にチェックを入れる

⑦上記2つのアドレスを信頼済みサイトとして追加する

『このWebサイトをゾーンに追加する』のテキスト欄にアドレスを1つ入力します。
★アドレスが予め表示されている場合、httpsのsがない、eが抜けていることが多いため、間違いないようご確認をお願いします。

⑧「追加」ボタンをクリック



信頼済みサイト

このゾーンに Web サイトを追加/削除できます。このゾーンのすべての Web サイトに、このゾーンのセキュリティの設定が適用されます。

この Web サイトをゾーンに追加する(D):

Web サイト(W):

このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする(S)

削除(R) 追加(A) 閉じる(C)



手順③

⑨『Webサイト』の大きな枠にアドレスが入ったことを確認

⑦、⑧の操作を2回行い、アドレスを2つ追加してください。

『Webサイト』の枠にアドレスが2つとも表示されると、信頼済みサイトの登録は完了です。最後に「閉じる」ボタンをクリックし、画面を閉じます。

アドレスが2つ下の枠に移れば完了です！



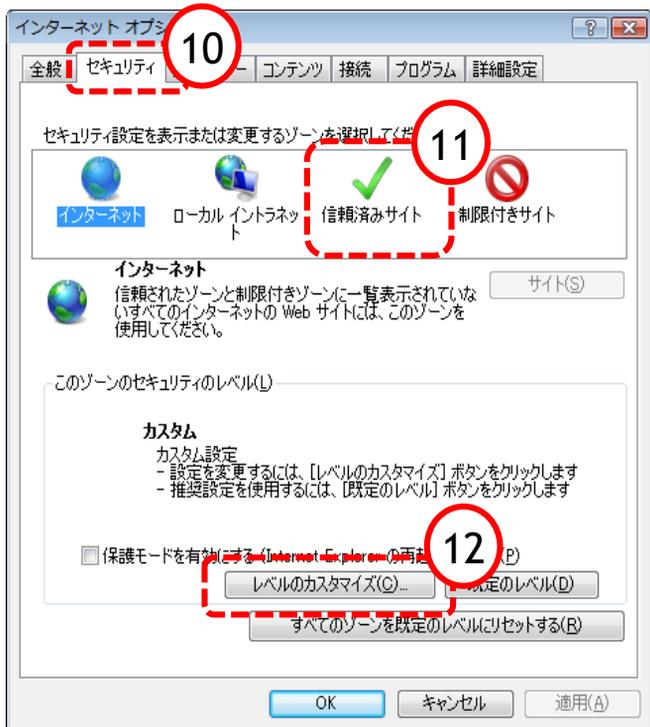
エラーがでるのですが？

信頼済みサイト

このゾーンに追加したサイトには、https:// プレフィックスを使用する必要があります。このプレフィックスは、セキュリティで保護された接続を保証します。

OK

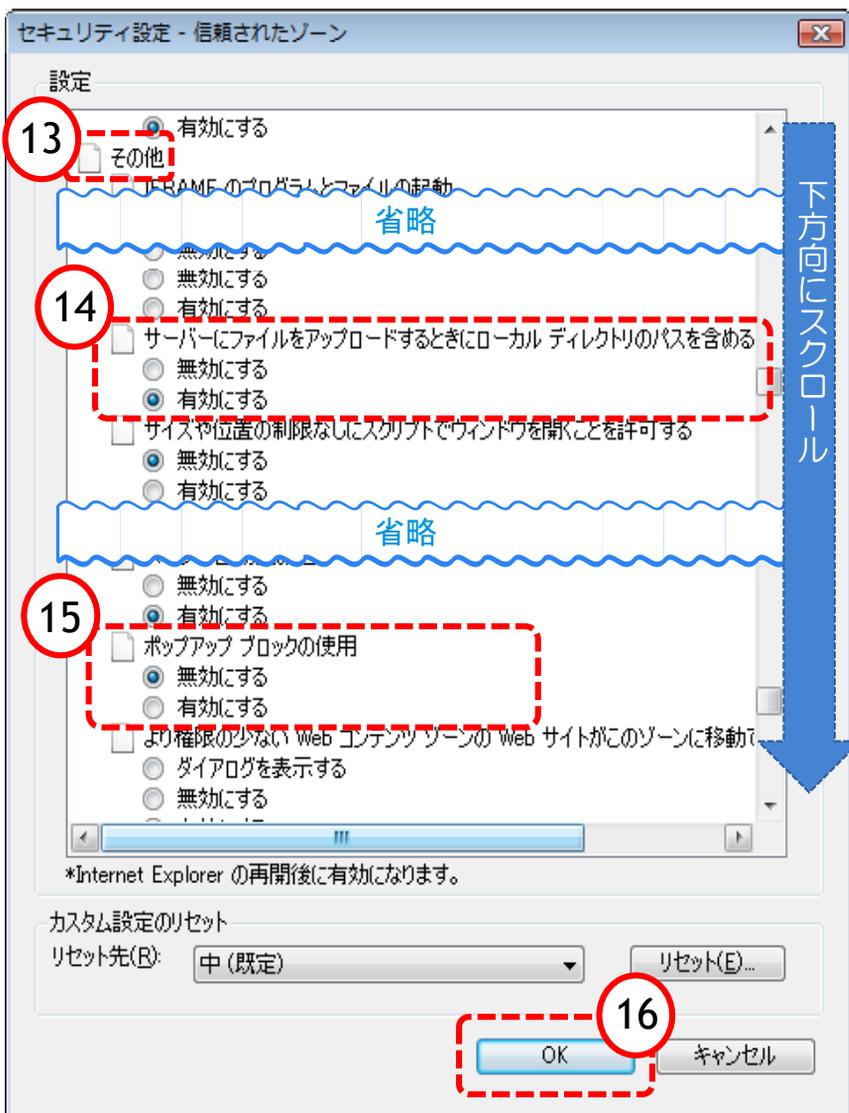
↑ 上記のようなエラー画面が出たときは、入力されているアドレスに間違いがないかもう一度確認してください。httpsのsが抜けていたり、スペースが入っていたりするとエラーになる場合があります。



手順④

インターネットオプション画面に戻りますので、次に「信頼済みサイト」に対する詳細な設定を行います。

- ⑩ 「セキュリティ」タブをクリック
- ⑪ 「信頼済みサイト」アイコンをクリック
- ⑫ 「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリック

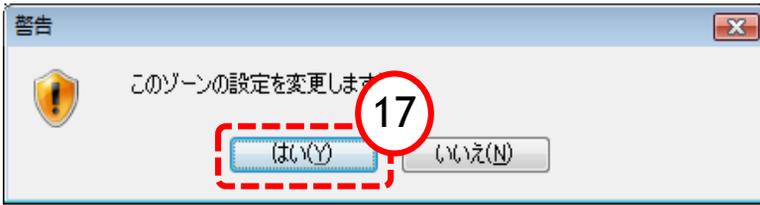


手順⑤

⑬ 下方向にスクロールさせ『その他』という項目を表示させる

『その他』の中の2項目を設定します。

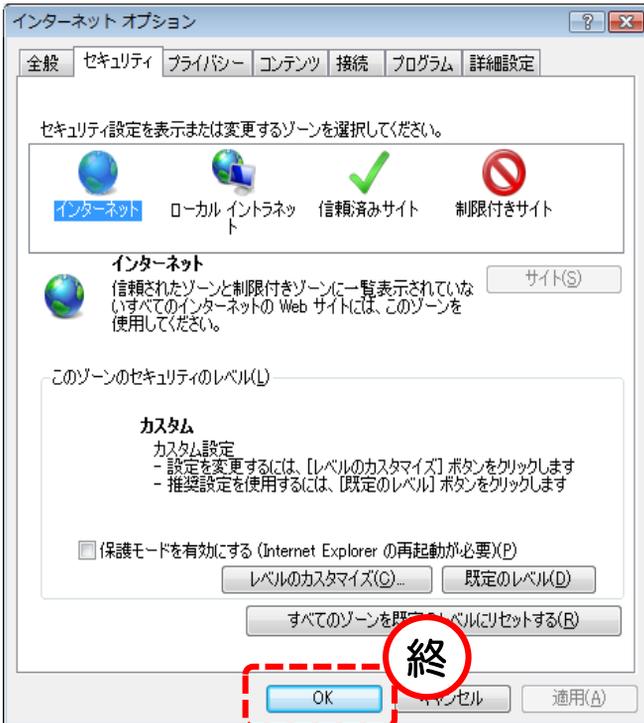
- ⑭ サーバーにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める
→ 「有効にする」に設定
- ⑮ ポップアップブロックの使用
→ 「無効にする」に設定
- ⑯ 「OK」ボタンをクリック



⑰警告画面が出る場合「はい」を選択

最後にインターネットオプションの画面を「OK」で閉じます。

以上で信頼済みサイトの登録は終了です。



6.ポップアップを許可する設定

ポップアップブロックが有効になっていると、システムが正常に動作しない場合があります。
この章では、ポップアップを許可するためのサイトアドレス登録方法を説明します。
ポップアップを許可するためには以下のアドレスを登録します。

登録していただくアドレス

***.pref.osaka.jp**

「*」はアスタリスク

(Shiftキー+「け」の同時押しで入力可能。)



手順①

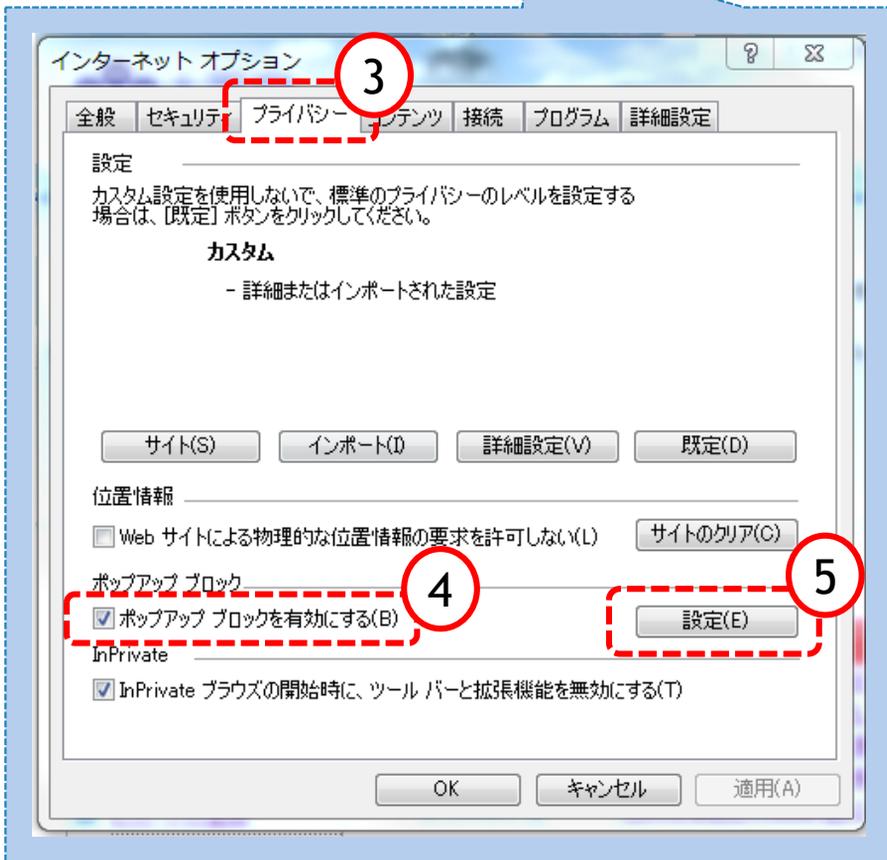
ポップアップブロックの登録画面を開きます。

- ① 「ツール」をクリック
- ② 「インターネットオプション」をクリック
- ③ 「プライバシー」タブをクリック
- ④ 「ポップアップブロックを有効にする」にチェックを入れる
- ⑤ 「設定」ボタンをクリック



「ツール」が画面上部に見つからない場合は？

キーボードの「ALTキー」を押しながら、アルファベットの「T」キーを一度押して下さい



手順②

ポップアップを許可するサイトアドレスを登録します。

開いたウィンドウ（ポップアップブロックの設定）の

⑥『許可するwebサイトのアドレス』のテキスト欄にアドレスを入力

入力するアドレスは

「*.pref.osaka.jp」です。

最初から何か文字が入っている場合は全て消してアドレスを入力してください。

⑦「追加」ボタンをクリック

ポップアップブロックの設定

例外

現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加することにより、特定の Web サイトのポップアップを許可できます。

許可する Web サイトのアドレス(W):

*pref.osaka.jp

追加(A)

許可されたサイト(S):

削除(B)

すべて削除(E)...

通知とブロック レベル:

ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P)

ポップアップのブロック時に通知バーを表示する(N)

ブロック レベル(B):

中: (ほとんどの自動ポップアップをブ)

ポップアップ ブロックの詳細

閉じる(C)

ポップアップブロックの設定

例外

現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加することにより、特定の Web サイトのポップアップを許可できます。

許可する Web サイトのアドレス(W):

追加(A)

許可されたサイト(S):

*pref.osaka.jp

削除(B)

すべて削除(E)...

通知とブロック レベル:

ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P)

ポップアップのブロック時に通知バーを表示する(N)

ブロック レベル(B):

中: (ほとんどの自動ポップアップをブロックする)

ポップアップ ブロックの詳細

閉じる(C)

テキストが下の枠へ移りました！

終

『許可されたサイト』の大きな枠にアドレスが入ります。

最後に「閉じる」ボタンで画面を閉じます。

7.各種ツールバーの無効化

電子入札システムにて、各種ツールバーが要因で、ブラウザが動作異常となる場合があります。それらツールバーの利用を無効にすることにより、異常を回避することができます。

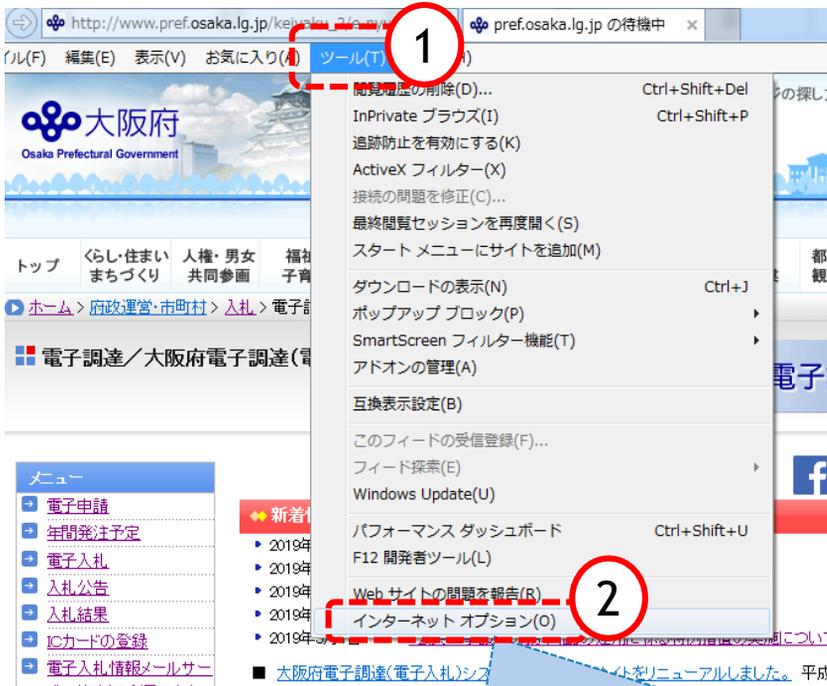
主なツールバーは

- Yahoo!ツールバー
- Google ツールバー
- MSN サーチ ツールバー
- ノートン ツールバー
- BIGLOBEツールバー
- goo ツールバー
- nifty ツールバー
- Azby Club ツールバー
- WindowsLive ツールバー

などがあります。

インストールの有無を確認し、設定の解除を行ってください。

無効にしても動作異常が回避されない場合は、ツールバーのアンインストールを行ってください。



手順①

インターネットオプションを開きます。

①「ツール」をクリック

②「インターネットオプション」をクリック

手順②

インターネットオプションの詳細設定を確認します。

③「詳細設定」タブをクリック

④スライダーをスクロールし「ブラウズ」の項目を表示させる

⑤「サードパーティ製のブラウザ拡張を有効にする*」のチェックを外した状態にする

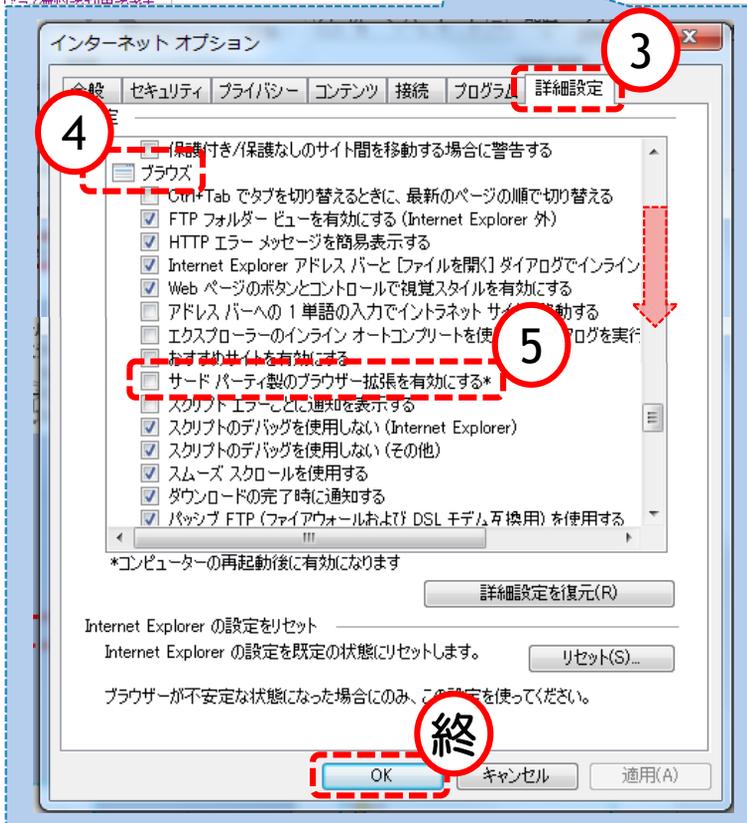
(※該当の項目が無い場合は「Enable third-party browser extensions*」のチェックを外した状態にします。)

最後にインターネットオプションの画面を「OK」ボタンで閉じます。



「ツール」が画面上部に見つからない場合は？

キーボードの「ALTキー」を押しながら、アルファベットの「T」キーを一度押して下さい



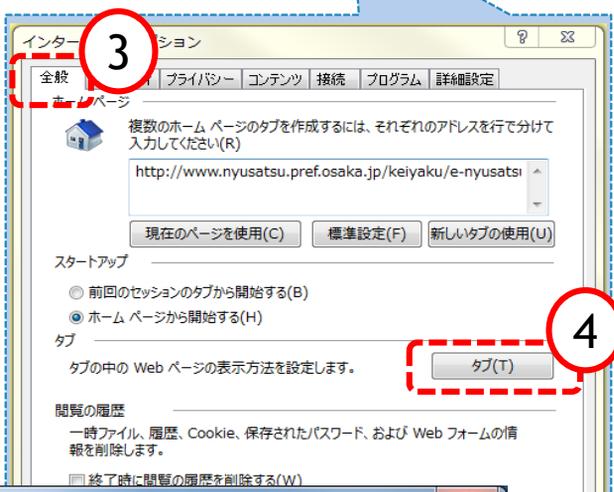
8. タブブラウザの設定

電子入札システムはタブブラウザ機能を使用して複数の電子入札画面を開いて操作することは出来ません。この章では電子入札システムを利用するためのタブブラウザ機能の設定方法を説明します。



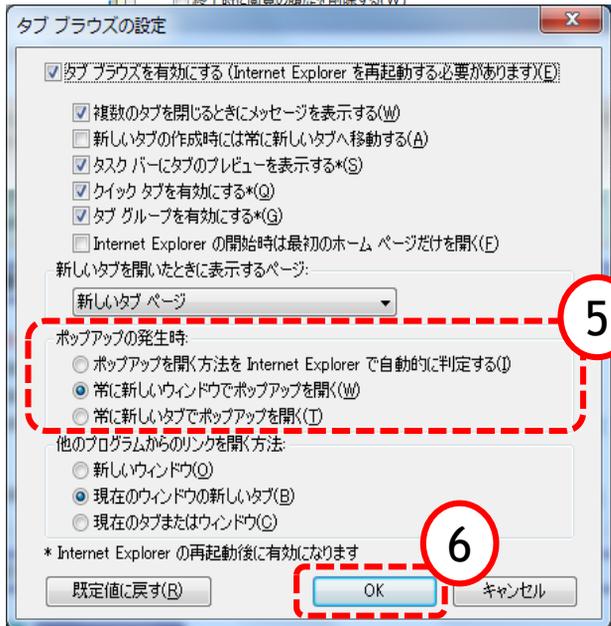
インターネットオプションを開きます。

- ① 「ツール」をクリック
- ② 「インターネットオプション」をクリック



タブブラウザの設定画面を開きます。

- ③ 「全般」タブをクリック
- ④ 「タブ」ボタンをクリック



ポップアップの発生時の設定を行う

- ⑤ 「常に新しいウィンドウでポップアップを開く」を選択
- ⑥ 「OK」ボタンをクリック

インターネットオプション画面に戻りますので、「OK」ボタンをクリックし、画面を閉じます。

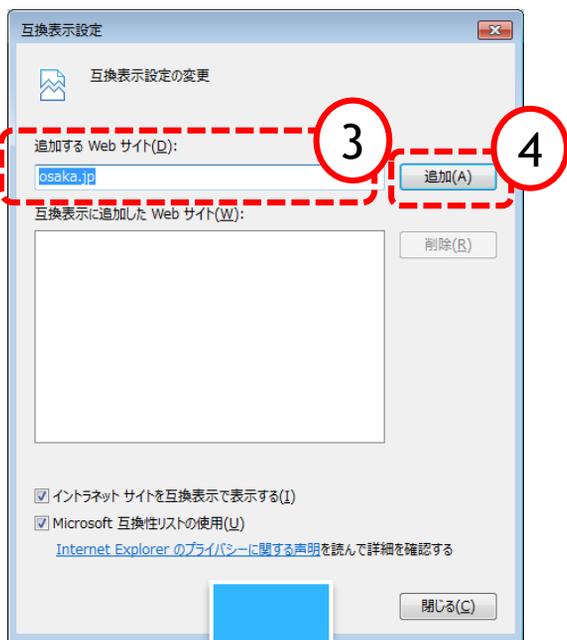
9. 互換表示設定



手順①

互換表示の設定画面を開きます。

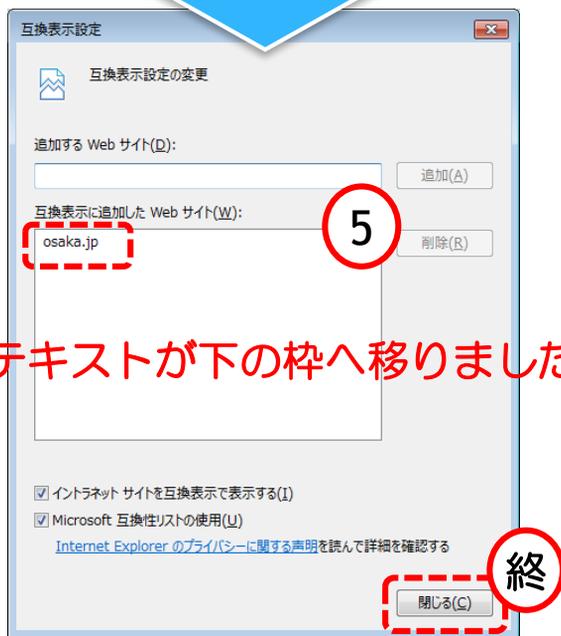
- ① 「ツール」をクリック
- ② 「互換表示設定」をクリック



手順②

互換表示設定にアドレスを登録します。

- ③ 『追加するWebサイト』のテキスト欄に「osaka.jp」を入力する
- ④ 「追加」ボタンをクリック



テキストが下の枠へ移りました！

手順③

⑤ 『互換表示に追加したWebサイト』のテキスト欄に「osaka.jp」が追加されたことを確認します。

最後に「閉じる」ボタンをクリックし、画面を閉じます。

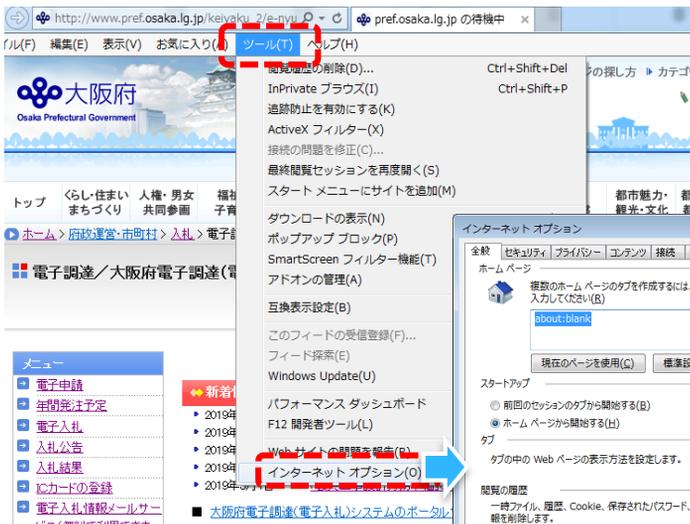


互換表示設定を行ったが追加したWebサイトが消えているのですが？

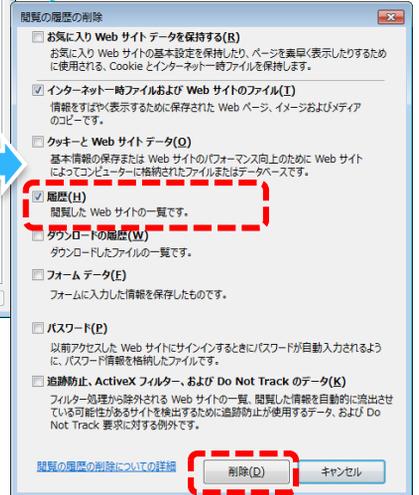
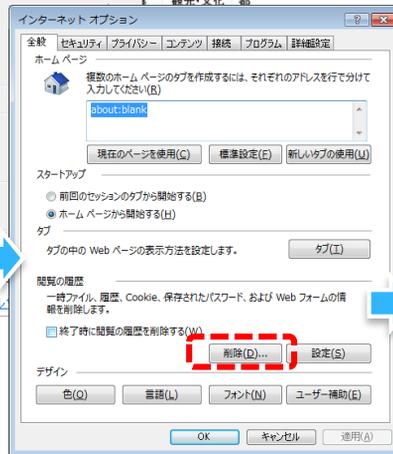


追加したはずのWebサイトが消えている！

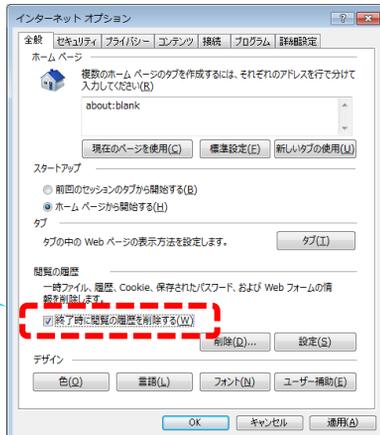
互換表示設定にて追加したWebサイトは、Internet Explorerの「閲覧の履歴の削除」で削除されます。再度、互換表示設定を実施してください。



「ツール」→「インターネットオプション」→「全般」→「閲覧の履歴」の「削除」ボタンをクリックして「履歴」をチェックし、削除した場合に追加したWebサイトは削除されます。



「終了時に閲覧の履歴を削除する」をチェックしている場合、ブラウザを終了して再度起動した場合に追加したWebサイトは削除されます。



10. 注意事項 【JIS2004の使用制限について】

Windows 8.1、10 では、JIS X 0213:2004（JIS 2004）対応フォントのみが搭載されており、Windows 7 まで利用可能であった JIS 90 フォントパッケージは搭載されていません。システムをご利用いただく場合には、以下の設定を行っていただきますようお願い致します。

<Windows8.1の場合>



手順①

「**Windows** + **C**」
（Windowsキーを押しながら「C」キーを押下します）にてチャームを表示させます。

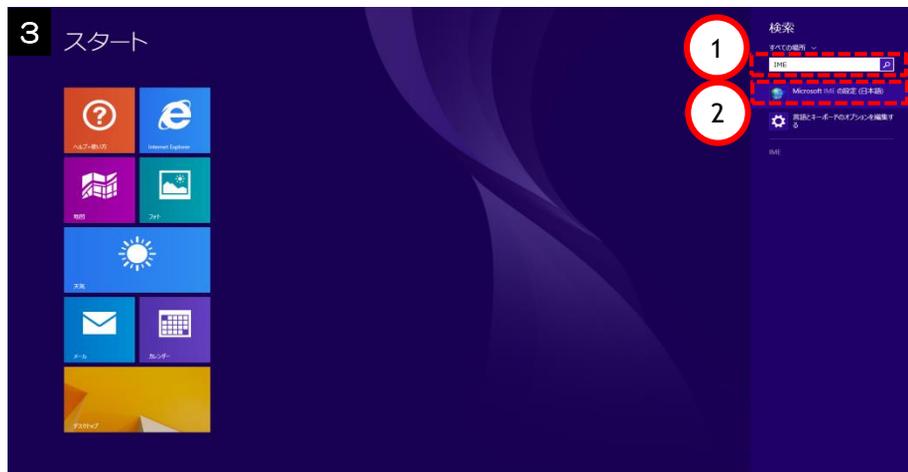
※スタート画面でもデスクトップ画面でも同様の操作が可能です。



手順②

【検索】を選択します。

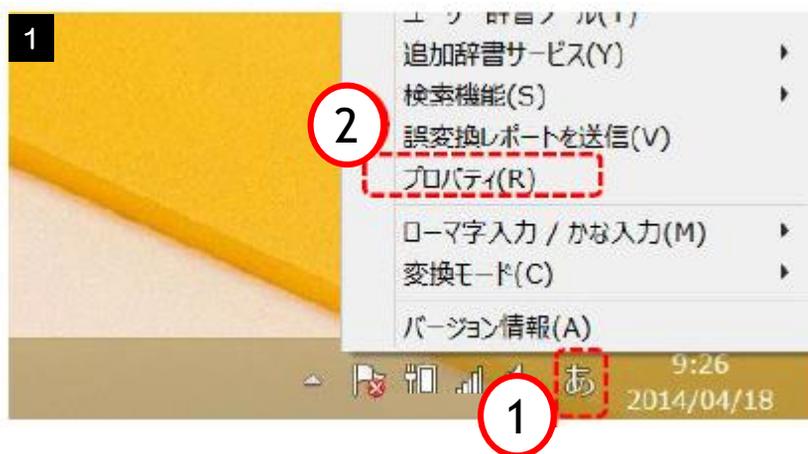
【検索】を選択



手順③

- ① 検索欄に“IME”と入力します。
- ② 【Microsoft IME の設定 (日本語)】を選択します。

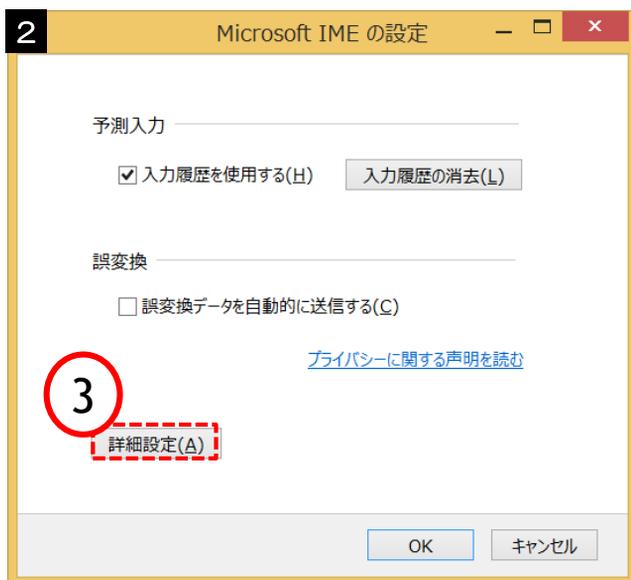
<Windows10の場合>



手順①

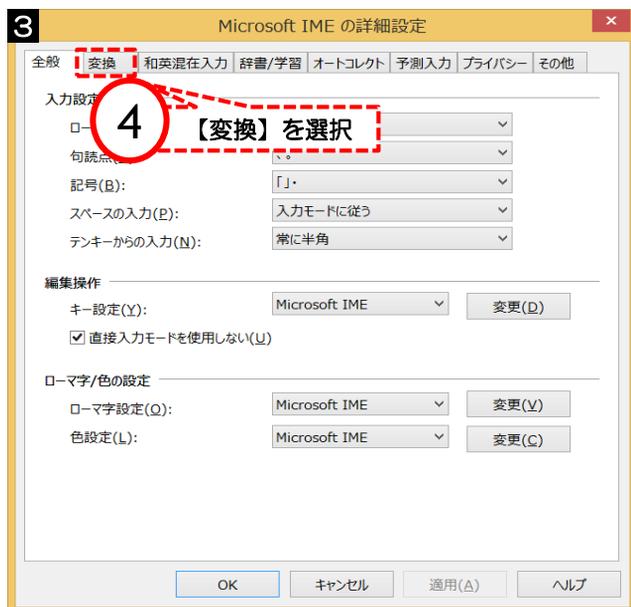
① 通知領域の「あ」（または「A」）を右クリック

②メニューの「プロパティ」をクリック



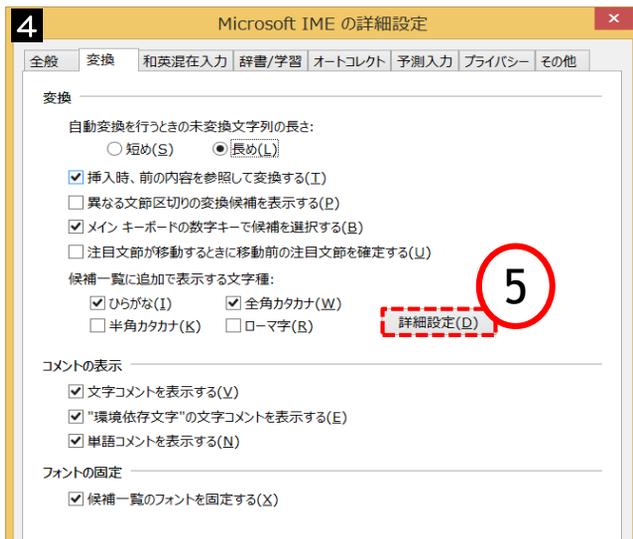
手順②

③ Microsoft IMEの設定の【詳細設定(A)】をクリック

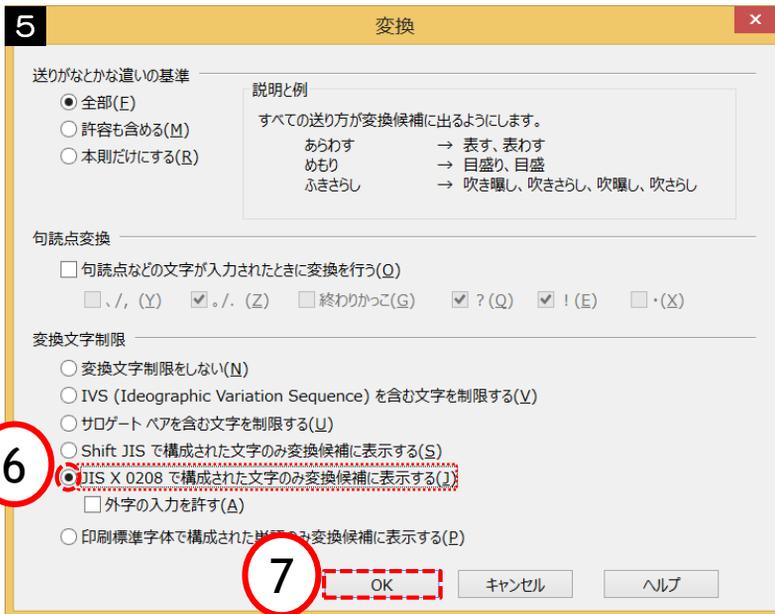


手順③

④ Microsoft IMEの設定の【変換】を選択します。

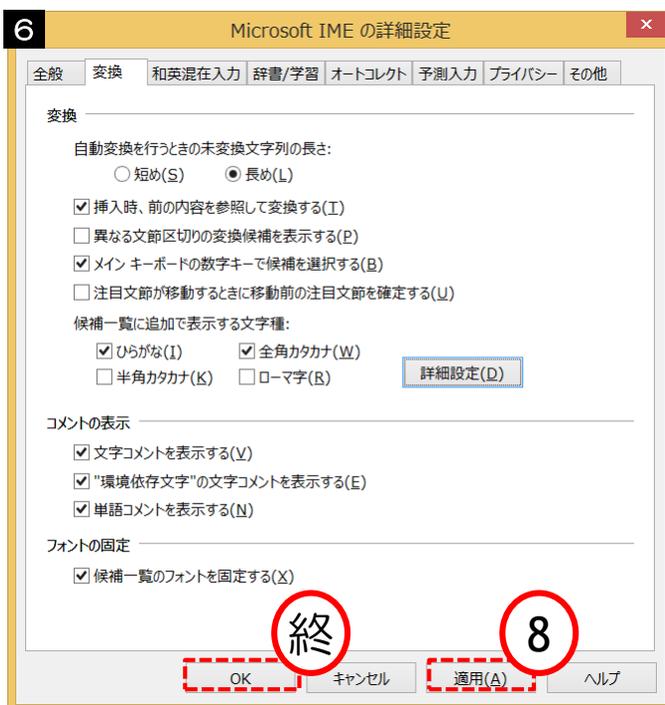


⑤ 【詳細設定(D)】をクリック



⑥ 【JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する(J)】にチェックを入れる

⑦ 【OK】をクリック



⑧ 【適用(A)】をクリック

最後に【OK】をクリックし終了します。

以上の操作で、Windows 8.1、10における JIS 2004 対応暫定処置の設定は完了です。



1 1.大阪府電子調達（電子入札）システム・お問い合わせ先

(1) 電子入札の手続き書類や案件内容に関すること

総務部契約局			
建設 工事 課	建設工事の入札に関すること	建築入札グループ	06-6944-6436
		土木入札グループ	06-6944-6253
物品課 総務委託	建設工事の資格登録に関すること	資格審査グループ	06-6944-6429
	物品・委託役務業務資格登録に関すること		
	物品・委託役務業務入札に関すること	委託役務グループ	06-6944-6270
		物品調達グループ	06-6944-6192

(2) ICカードやパソコンの環境設定に関すること

ICカードを購入した認証局にお問い合わせ下さい。（ご不明の場合は以下を参照下さい）

※電子入札システム認証局一覧（電子入札コアシステム開発コンソーシアム HP）

<http://www.cals.iacic.or.jp/coreconso/linkpage/link5/link5j/link5j-3toiawaseitiran.htm>

(3) 電子入札システム、電子申請システムの操作に関すること

大阪府電子調達システムヘルプデスク

電話番号	06-4400-5180
電話受付時間	平日 9:00~17:30
内容	電子入札システム、電子申請システムの操作方法、不具合等の受付及び問合せに対する回答

★問合せ時のお願い★

・ご案内の前に、必ず**担当者様名、お電話番号**をお伺いしております。ご案内の情報が補足があった場合や、重要なお知らせがあった場合にすぐにご連絡ができるように努めておりますので、ご協力をお願いいたします。

また、パソコンの不具合などの場合は パソコンのメーカー、OSの種類、インターネットブラウザの種類などもお伺いいたしますので、事前にお調べいただくとスムーズにご案内ができます。

・電子入札に関わりのない、パソコンやネットワーク、その他ソフトウェアの不具合に対してはご案内できかねますのでご了承ください。

・ご案内する内容によっては他の部署や機関へお電話をおかけ直しいただく場合がございます。予めご了承ください。